

P R I M A R E

THE SOUND AND VISION OF SCANDINAVIA

HOME CINEMA

PRIMARE 日本総輸入代理店

NASPEC
CORPORATION

株式会社ナスベック
岐阜県岐阜市数田西 1-4-5

<http://naspecaudio.com>

TEL:058-215-7510

0120-932-455

e-mail: support@naspecaudio.com

JASJ
International Audio Service Japan



※本カタログに記載されている内容は2023年9月時点のものであり、外観・仕様・価格などは予告無しに変更する場合があります。
※製品は日本の法規格、技術基準、安全基準に則った日本国内仕様となっています。その為、本国の仕様とは異なる場合があります。
※製品の色は撮影・印刷の関係で実際の色と異なって見えることがあります。
※商品の保証修理期間はご購入から2年となります。詳しくは弊社Web上に掲載されている保証修理規定をご覧ください。

PRODUCT GUIDE 2023



PRIMARE

A 3 5 . 8

型番：A35.8 BLK/K (4571408318258)
型番：A35.8 TAN/K (4571408318265)

8ch, FULLY BRIDGEABLE
POWER AMPLIFIER

※受注オーダー品の為、受注後の納期を必要とします。納期は販売店までご確認ください。
※最新価格は(株)ナスペック HP をご参照ください。(http://naspecaudio.com)



究極のパワーと柔軟性を備えたマルチチャンネルアンプ

PRIMARE (プライマー) A35.8 は、最もパワフルかつハイスピードでフレキシブルなマルチチャンネルアンプです。各チャンネルのペアをモノラルにブリッジする事が可能で、マルチチャンネルシステムのあらゆるニーズに応える事ができます。入力端子はXLRとRCAに8chに対応(切替式)し、Total 最大出力 1500W (1ch 当たり 185W[8Ω]) の増幅が可能。各出力チャンネルはペアでブリッジ接続が可能で、ブリッジ接続時も Total 最大出力 1500W (4ch 時 /1ch 当たり 375W[8Ω]) を実現。ホームシアターとHIFIオーディオのステレオ再生の両方を想定して設計されたこのパワーアンプは、強力でダイナミックな「Hypex Ncore アンプ」をブリッジ可能な8chに配置し、その使い方をユーザーに委ねています。柔軟で革新的、更には圧倒的なサウンドをもたらすアンプであり、PRIMARE 独自のスタイリッシュなデザインを備えています。

スカンジナビアデザインの理想である、「lagom」(多すぎず、少なすぎず、ちょうどいいバランス、比率、調和)を体現しています。A35.8 の回路レイアウトは、電源ノイズを遮断するために、ヒートシンクに収納されたアンプモジュールへの電力供給はダイレクト接続になっており、均一に分配する独創的な設計になっています。さらに、入力段と出力段にはアンプモジュールが発生するノイズから隔離する革新的な構造になっており、各信号は、ヒートシンクの溝に通されたリボン状の回路基板を通してアンプモジュールに送られるなど、徹底して最短経路を構成する細心の注意が払われています。強力な電源部と徹底されたショートシグナルパスなどを継承し、PRIMARE のステレオコンポーネントの優れたパフォーマンスを、マルチチャンネルでも実現した唯一無二のパワーアンプに仕上がっています。

KEY FEATURES

8ch
FULLY BRIDGEABLE AMPLIFIER



A35.8 は、PRIMARE で最もパワフルなアンプであるだけでなく、8chの各ペアをモノラルにブリッジすることで、全ch駆動時にトータル最大1500Wのパワーデリバリーを実現し、あらゆる2ch/Stereo及び、マルチチャンネルシステムのニーズに対応できるように設計されています。

AMPLIFICATION STAGE



RCAとXLR入力(切替式)が8ch備わり、各chのペア出力はブリッジ出力することが可能です。最大出力はトータル1500Wで、全ch駆動時で1KHzあたり185W(ピークパワー)の供給能力を誇ります。出力は150W(8Ω)/300W(2Ω)/400W(4Ω)(1KHz時)となっており、さらに各出力のペアはブリッジ接続が可能で、その際は、740W(8Ω)/750W(2Ω)/450W(2Ω)(1KHz時)の出力が可能です。

APFC (Active Power-Factor Control)



PRIMARE 独自の APFC は、電源電流の波形を電圧と同相・同一波形の正確なサイン波へと変換するオリジナル技術であり、高調波や電磁波妨害を低減すると共に総電流リップルをも減少。電氣的な干渉が改善され、回路内のストレスを劇的に減少させる事に成功しました。A35.8 の電源は、APFC を採用した PRIMARE 史上最もパワフルな電源回路に仕上がっています。ソフトクリッピング回路を搭載し、限界まで安定した性能を発揮することが可能としています。また、4つのアンプモジュールへはそれぞれ最短の電力経路を構成しており、よりダイレクトで安定した電力供給と可能としています。

INPUTS / OUTPUTS



A35.8 の回路レイアウトは、電源ノイズを遮断するヒートシンクに収納されたアンプモジュールに、電源から最もダイレクトに電力を供給し、均一に分配する独創的な設計になっています。さらに、入力段と出力段をアンプモジュールから発生するノイズから隔離する革新的な構造となっています。入出力信号は、ヒートシンクの溝に通されたリボン状の回路基板を通してアンプモジュールに送られ、最短の信号経路を実現しています。

STATUS INDICATOR SYSTEM



起動時、各アンプモジュールの底部にある8個の内部赤色LEDランプが点滅。また、クリッピング状態が発生すると、トップカバー越しに上方から確認できます。さらに、アンプ前面のトップカバーの下には、8個のLED警告システムがあり、次のような表示をします。

- ・点灯-アンプモジュールに直流が検出された時
- ・点滅-アンプモジュールのオーバーヒート
- ・全てのライトが循環点灯-電源ユニットの過熱

THE LOOK AND FEEL OF SCANDINAVIA



PRIMARE はスウェーデンのブランドであり、特徴の多くはスカンジナビアの文化、すなわち生活様式や音楽・映画体験に根ざしたものです。そのため PRIMARE の製品には、そのデザインの特徴である、シンプルでエレガントなデザインと、親しみやすくわかりやすい機能が盛り込まれています。北欧らしいプロポーシオンと、フロントパネルに刻まれた PRIMARE ロゴをあしらった中央のスタンバイボタンなど、主張しすぎずリスニングルームに溶け込みながら、静かに美しく存在感を放ちます。

SPA25 PRISMA

型番：SPA25 PRISMA BLK/K (4571408318692)

型番：SPA25 PRISMA TAN/K (4571408318708)

HOME CINEMA

※受注オーダー品の為、受注後の納期を必要とします。納期は販売店までご確認ください。

※最新価格は(株)ナスベック HP をご参照ください。(http://naspecaudio.com)

INTEGRATED AMPLIFIER



最高のホームシネマ体験を提供する AV アンプ

PRIMARE (プライマー) が誇る新たなマルチ ch アンプ、SPA25 Prisma が登場しました。SPA23 以来の新製品であり、最新のデジタルコンテンツに対応したインターフェースを装備し、使いやすさと多機能を兼ね備えた一体型の AV アンプとして、ホームオーディオの全てを司ります。SPA25 Prisma は 8chDAC チップをデュアルで採用し、フロント L/R 出力に 4ch を割り当て並列駆動する独自の DA 変換回路により、ステレオ性能を向上。長年のステレオ再生技術を生かし、ピュアな高音質再生でもステレオアンプに負けない能力を秘めています。さらに、Dirac Live のルームチューニングを標準装備。Dirac Live® Room Correction は部屋の影響を分析し、デジタル的に低減してオーディオシステムのパフォーマンスを向上させます。

Dirac は、サウンドの周波数だけでなく位相も最適化し、リニアな周波数特性だけでなく正確な到達時間を提供し、2ch でもマルチ ch でも、これまでにないディテールと明瞭度の高いリスニングを実現。マルチ ch 再生で映像との一体感、広い再生ステージを容易に構築できます。映画ファンとオーディオファンの両方を対象にしたこのマルチ ch アンプは、90W の出力で 9ch を装備。合計 810W の最大出力を誇り、4K ダイナミック HDR、eARC、Dirac Live、11ch の Atmos/DTS X 処理を搭載しています。ステレオアンプの追加により、7.1.4 のシネマ構成も可能です。PRIMARE SPA25 Prisma は、映画ファンとオーディオファンを魅了するマルチ ch アンプ。圧倒的な臨場感と高品質な音響で未体験のオーディオ体験をお楽しみください。

KEY FEATURES

APFC (Active Power-Factor Control)



PRIMARE 独自の APFC を一体型 AV アンプ用途としてカスタマイズして搭載。これにより従来の電源よりも効率が 5% 向上。更に、位相を 180 度ずらして構成されたデュアル PFC コンバーターを搭載。APFC は、入力電流の高調波を回避するために使用され、同じ電源から給電される他の機器との干渉を最小限に抑えられます。EMC (Electromotive Compatibility) を改善され、PFC コンバーターの出力における電流リップルも低減、回路内のストレスが減少するため、長寿命化を実現します。さらに、この電源は「トランジション・モード」と呼ばれる方式で動作する、スイッチング損失を最小限に抑え、増幅モジュールに電力を供給する際の全体的な効率を改善します。増幅モジュールに電力を供給する際の全体的な効率が向上します。

AMPLIFIER STAGE



アンプ部には Hypex UCD250LP パワー・テクノロジーを採用し、即効性と持続性のある高出力を実現。主な特徴は、負荷インピーダンスに関係なくフラットな周波数特性、非常に低い放射および伝導 EMI。スピーカー出力でのみフィードバックを受ける位相シフト制御の自己発振ループに基づいており、その結果、非常に低い歪み、瞬時の立ち上がり、リニアな増幅を実現し、自然なスピードとクリーンで俊敏なサウンドを生み出します。

Digital to Analog Conversion (DAC) Technology



DAC ステージの心臓部には、ESS の特許取得済み HyperStream II アーキテクチャと Time Domain Jitter Eliminator を採用し、高い評価を得ている ES9026PRE が搭載されています。ES9026PRO 32 ビットオーディオ DAC は、前例のない最大 124dB の DNR と -110dB の THD+N を実現しています。SPA25 Prisma には 8ch の ESS9026PRE DAC チップをデュアルで実装しており、そのユニークな特徴としてフロント L/R 出力出力に 4ch を割り当てる独自の DA 変換回路により、ステレオ・パフォーマンスを向上させています。デジタルの入力は、オプティカル (Toslink) ×2、RCA (SPDIF) ×1、USB-B デジタル ×1。USB-B 入力では、PCM 768kHz/32bit、DSD 22.6MHz、DoP 11.2MHz までのファイルを再生できます。

PRISMA NETWORK PLAYER TECHNOLOGY



PRISMA のプラットフォームは、マルチルーム / マルチゾーン接続と、保存されたメディアやストリーミング・メディアの再生をコントロールできるシステムです。専用システム・コントロール・アプリを通じて、あらゆるモバイル機器から管理できます。AirPlay2、Spotify コネクトに加え、PRISMA には Chromecast が内蔵されています。何百ものストリーミング・アプリケーションに簡単に直接接続でき、最高のパフォーマンスとユーザー体験を実現します。PRISMA アプリケーション組み込みサービスとして、Qobuz(※)、Tidal(※)を提供。そして、Roon Ready (※) にも対応しています。※2023 年秋 Prisma アップデートにて対応予定 (RoonReady, Tidal Masters [MQA フルデコード], Qobuz Hi-res[192kHz/24bit])

■対応オーディオ・フォーマット
WAV, AIFF, FLAC, ALAC, MP3, MP4 (AAC), WMA, OGG, DSD

MULTI-CHANNEL PLAY



■対応サラウンドフォーマット (Decoding formats)

- o Dolby Atmos
- o Dolby Prologic IIx
- o DTS X
- o DTS Neo:6
- o MULTI/2 CH PCM/LPCM
- o Dolby Digital
- o Dolby Surround
- o DTS
- o DTS HD Master Audio
- o Dolby Plus
- o Dolby True HD
- o DTS ES
- o DTS HD High-Res Audio

■再生モード (Additional Mode)

- o Bypass、Stereo、Party (全 ch ドライブ)
- o Dolby Surround: movie、music、night
- o DTS Neural X

■主なマルチチャンネル構成

- 9ch パワーアンプ内蔵、11ch プロセッシング対応
- o 7.1.2 および 5.1.4 構成
- o 5.1.2 構成: フロント左 / 右チャンネルのバイアンプ構成
- o フロントスピーカー用にステレオアンプを追加した 7.1.4 構成

DIRAC LIVE (for PRIMARE / SPA 25 PRISMA)

Dirac Live® は Dirac Research によって開発された特許取得済みのルーム補正技術です。基本的なルーム EQ とは異なり周波数応答だけでなく、室内のスピーカーのインパルス応答も補正します。市場で入手可能な最先端のルーム補正技術として、Dirac Live は真のインパルス応答補正を提供し、他にはない方法で個々の声部や楽器の深さ、位置、およびサウンドの違いをより明確にしています。Dirac Live は複数の測定とミックスフェイズ補正を使用して、以前は不可能であったような低音、初期反射の低減、共鳴やルームモードの低減など、自然で現実感のある透明なサウンドを実現します。

■ 限定帯域幅サブスクリプション

SPA25 Prisma の購入時には、帯域幅が 500Hz までに限定されたルーム補正を可能とした基本的な Dirac Live の「Dirac Live Room Correction」が使用できます。測定時にはターゲットカーブがスピーカーのパフォーマンスに基づいて自動的に生成されますが、500Hz までの範囲内で調整できます。

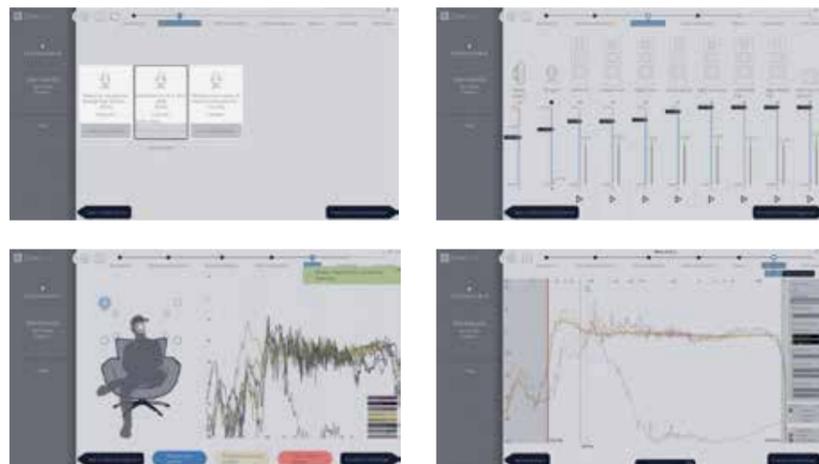
■ フル帯域幅サブスクリプションにアップデート可能

別途 Dirac Live Online Store (<https://www.dirac.com/>)にて、SPA25 Prisma の Full Bandwidth ライセンスを購入することにより、フルレンジ (20Hz-20kHz) での補正を行うことができ、マルチ・チャンネルシステムのターゲットカーブを完全に制御することができます。

■ DIRAC LIVE の補正技術

【インパルス応答補正】

スピーカーのインパルス応答は、音の明瞭さ、ディテール、すべての空間的側面に影響します。Dirac Live は、1つのポイントだけでなく、リスニングエリア全体のインパルスレスポンスを実際に測定し修正する点で独特です。Dirac Live は、測定位置全体にわたる一貫した問題に焦点を当て、これらの異常を修正することにより、より迅速な減衰時間を達成することができます。Dirac のインパルスレスポンス補正は、個々の声部や楽器の深さ、位置を改善し、音色の違いをより鮮明に再現します。



【混合位相補正】

スピーカーに搭載されるユニットは個々に位相が異なりますが、多くのルーム補正ソリューションでは室内の音響インパルス応答を物理的に最適化できない最小位相 (ミニマムフェイズ) および直線位相 (リニアフェイズ) のルーム補正しか行えないものがほとんどです。この方法ではマイクが測定したピンポイントの位置のサウンドしか補正できません。ユーザーが座る位置は毎回微妙に変わり、その微妙な変化はユーザーの耳に届く音にとっては大きな差となるのです。このため、Dirac Live は混合位相補正 (混相フィルター) を使用しています。複数の測定位置を使用して、音響問題を正確に見つけて修正することができます。この測定データは、時間領域における直接波と初期反射を最適化するために使用されます。複数の測定により、特定のゾーンだけでなく、リスニングルーム全体の音質が向上するのです。

【補正值】

ここで測定されたデータはオンラインでリアルタイム送信され、膨大かつ最新の測定データを元に、最適な補正值がユーザーの元に送られます。この事は、常に最新の補正データをユーザーが得られることを意味しています。



SPECIFICATION

[A35.8]

- アンプモジュール：HypexNCore500
- 供給電源：Primare APFC(Active Power-Factor Correction)
- スピーカー出力：×8ch-各ペアブリッジ接続可 (最大 ×4ch)
- 定格出力 (Single)：400W(2Ω) / 300W(4Ω) / 150W(8Ω)
[8ch 駆動時、Total 最大 1500W・1ch 当たり最大 185W (1kHz)]
- 定格出力 (bridged)：450W(2Ω) / 750W(4Ω) / 740W(8Ω※)
[4ch 駆動時、Total 最大 1500W・1ch 当たり最大 375W (1kHz)]
※クリッピング保護回路による出力制限により
- 周波数特性：20Hz - 20kHz +0.2/-0.5dB
- SN 比：>115 dB 以上
- THD+N：<0.005%, 20Hz-20kHz / 10W at 8Ω
- 入力：バランス XLR x 8 or アンバランス RCA (切替式) x 8
- 入力インピーダンス：XLR 36kΩ / RCA 15kΩ
- 出力インピーダンス：<0.02Ω
- ゲイン：XLR 20dB/RCA26dB
- コントロール端子：RS232/12V Trigger 入出力
- その他：オートセンス / スタンバイ, ゲイン：+6dB (ブリッジモード時)
- 消費電力：スタンバイ時 <0.5W / アクティブ時 <65W
- サイズ：W430×H145×D382 (400 突起部含む) mm
- 重量：15.0 Kg
- カラー：BLK/K(ブラック) or TAN/K(チタン)



[SPA 25]

■ HDMI

- HDMI：入力 ×4 (HDMI2.0b/HDCP2.2) 出力 ×2 (HDMI2.0b/HDCP2.2) (×1 eARC 対応)
- Video：3D&4K UHD pass-through, RGB, YCbCr[4:4:4; 4:2; 4:2:0], Dolby Vision, HDR/HDR10+

■ AMPLIFIER

- スピーカー出力：×9ch (F-L/R, C, S-L/R, SB-L/R, H/TM-L/R)
※アサイン・オプション
・FL/FR 及び SBL/SBR → H/TM-L/R
・H/TM-L/R → H/TF-L/R or F-L/R [ハ イアツ]]
- 最大出力 (9ch)：810W (90W×9ch)
- 最大出力 (1ch)：145W(8Ω), 250W(4Ω), 290W(F-L/R ハ イアツ / 8Ω) / 450W(F-L/R ハ イアツ / 4Ω)

■ AUDIO

- 周波数特性：20Hz - 20kHz (+0.2/-0.5dB ※EQ 無し)
- S/N 比：>100dB (定格出力時 at 8Ω; A-weighted)
- THD+N (20Hz-20kHz, 8Ω)：<0.08% @ 定格出力時, <0.02% @ 10W
- アナログ入力：アンバランス RCA ×4 [7.1ch or Stereo ×4], アンバランス RCA ×1 [2ch]
- 入力インピーダンス：15kΩ
- 入力感度：185mV/90W(8Ω)
- アナログ出力：アンバランス RCA ×5 (F-L/R [LINE or PRE], SUB [パラレル出力] ×2, C：出力最大 :4V)
- 出力インピーダンス：LINE/PRE - 100Ω
- 出力ゲイン：16.5dB

■ DAC

- DA コンバーター：ESS ES9026PRO
- デジタル入力：TOS-LINK ×2/Co-axial ×1 (192kHz/24bit), USB Type-A ×1, USB Type-B ×1 (PCM:768kHz/32bit, DSD:22.6MHz [DOP:11.2MHz])

■ PRISMA

- ネットワーク接続：LAN ポート ×2 (10/100Mbit Ethernet)
- 対応プロトコル：DLNA/UPnP
- オーディオフォーマット (PRISMA & USB Type-A)：WAV/LPCM/AIFF/FLAC/ALAC/WMA/OGG(192kHz/24bit), MP3/MP4(48kHz/16bit), VBR/CBR(320kbps), DSD(5.6MHz)
- ストリーミング：Chromecast built-in, AirPlay2, Spotify Connect, Roon Ready[※1], Qobuz[Hi-res ※1], Tidal[Masters ※1]

■ GENERAL

- コントロール端子：RS232, Trigger 出力, IR 入出力
- 消費電力 / スタンバイ (ECO) 時：< 0.5W, ノーマル時 < 6W / HDMI Pass - Thorough 時 < 40W
- 消費電力 / アクティブ時：< 55W (L/R ch), < 85W (all ch)
- サイズ：W430 × H142 × D382 (420 突起部含む) mm
- 重量：12Kg
- カラー：BLK/K(ブラック) or TAN/K(チタン)
- 付属品：C25 リモートコントロール, 測定用マイク
- ※1 2023 年秋 Prisma アップデートにて対応予定
(RoonReady, Tidal Masters [MQA フルデコード], Qobuz Hi-res [192kHz/24bit])
- ※受注オーダー品の為、受注後の納期を必要とします。納期は販売店までご確認ください。

